

H119		公共政策	
英名科目名	Public Policy		
大学名	京都文教大学		
連絡先	教務課 TEL 0774-25-2426 FAX 0774-25-2498		
担当教員	山本真一（総合社会学部総合社会学科）		
開講期間	2021年04月05日(月)～2021年07月22日(木) 3講時 13時00分～14時30分（毎週木曜日） 開講7月22日（木・祝）		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	木曜日 3講時
単位数	2	履修年次	3年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	100		
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	学期末試験 / Final Examination : 40% レポート試験 学期中の試験 / Mid Term Examination : 15% 小テスト 平常点評価 / Performance in Class : 45% ミニレポート（課題）		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	科50,000（登10,000 履40,000）		
別途負担費用	無し		
その他特記事項	教室については、決定次第、「お知らせ」へ掲示 します。不明な点があれば連絡先まで問い合わせ ください。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>授業の概要 / Course Outline</p> <p>この講義科目では、公共の領域で行われる活動を「政策」という観点から講義する。公共政策とは、平たく言えば、社会で解決すべき問題を解決するための方針や行動計画のことである。これらの活動を行う主体には政府や地方自治体だけでなく、企業や市民などの民間の主体も含まれる。</p> <p>この講義の前半部分では、公共政策の基礎理論を学習する。中盤以降では、前半の講義を踏まえ、わが国および地域における政策の現状と課題を詳しくみたらうで、それらの政策課題の原因と解決の方向性に対する考え方を学習する。</p> <p>到達目標 / Class Objectives</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国または地域の立場から、公共政策の課題について理解する。 ・政策を分析・評価する視点を理解し、さまざまな政策課題に応用することができるようになる。 ・公共政策における課題解決の事例について理解し、課題解決の方策を説明できるようになる。 			
講義スケジュール			
<p>1 公共政策の定義 / 公共的問題、政策、権限、財源</p> <p>2 公共政策の手段 / 直接供給、直接規制、誘引、啓発</p> <p>3 公共政策の決定 / インクリメンタリズム、合理的行為、フリーライダー問題、退出と発言</p> <p>4 公共政策の実施 / 国、地方自治体、法、予算、ニーズ、政令、省令、通達</p> <p>5 公共政策の評価 / ロジック・モデル、インプット、アウトプット、アウトカム、政策分析、費用便益分析、業績評価</p> <p>6 人口減少と国の公共政策、小テスト（1） / 労働力人口、労働生産性、イノベーション、新産業</p> <p>7 財政政策 / 予算、一般会計、財政赤字、公平、中立、簡素、逆進税、付加価値税、仕入税額控除方式</p> <p>8 労働政策 / 長時間労働、失業、貧困、生活保障</p> <p>9 規制政策 / 総括原価方式、電力自由化、発送電分離</p> <p>10 コロナ禍の公共政策 / 感染症、医療、検査、行動規制</p> <p>11 人口減少時代の地域問題、小テスト（2） / 人口移動、地方圏、都市圏、地域間格差</p> <p>12 地域政策（1） / 地方分権、機関委任事務、地方交付税交付金、三位一体の改革、地方創生</p>			

13 地域政策（2） / 地場産業、移出産業、伝統的工芸品、中小企業、地域資源、ネットワーク、クラスター	
14 地域政策（3） / 中心市街地、買い物弱者、交流、まちづくり3法、コンパクトシティ、インフラ、公共交通	
15 これからの地域政策 / 道州制、官民連携、ソーシャル・イノベーション	
教科書	
参考書	<p>必要に応じて下記の参考書を利用します。</p> <p>（1）秋吉貴雄・伊藤修一郎・北山俊哉『公共政策学の基礎（新版）』有斐閣、2015年</p> <p>（2）山崎朗・杉浦勝章・山本匡毅・豆本一茂・田村大樹・岡部遊志『地域政策』中央経済社、2016年</p>